

サンロフト、静岡銀行の資本性ローンで資金調達を実施 サブスク型事業の開発強化で成長加速を目指す

IT 活用による中小企業や保育施設の経営支援を展開する株式会社サンロフト（静岡県焼津市、代表取締役社長：松田敏孝）は、2019 年 12 月 25 日、静岡銀行の「資本性ローン」で 1 億円の資金調達を実施しました。

サンロフトは、1992 年の創業当時より、中小企業や官公庁のネットワーク環境構築、基幹業務システム開発、Web サイト制作、IT 教育などの受託案件対応を主事業としてきました。この資金調達により、サンロフトは安定した財務基盤を確保すると共に、既存 IT 事業の成長を加速させ、AI、IoT など先端技術を活用したクラウド型の自社サービスの研究開発に取り組みながら、成長が見込める新規事業に投資をしていく方針です。

クラウド型の自社サービスは「サブスクリプション（定額課金）モデル」での提供を想定しています。自社サービスの開発を強化することで、サンロフトはより一層の事業拡大と収益性の向上を図るとともに、その取り組みで得られたノウハウをもとに、地元の中小企業の働き方改革や保育施設の経営課題解決などに貢献していくことを目指します。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社サンロフト 広報・マーケティング室

〒425-0074 静岡県焼津市柳新屋 436-1 TEL：054-626-3366 FAX：054-626-3371